

島根県で 漁師を目指す皆さんへ

～ 夢を実現するために必要なこと ～



島根県農林水産部沿岸漁業振興課【ワンストップ相談窓口】

☎ : 0852-22-6293 (対応時間 平日 8:30～17:15)

✉ : engan_gyogyo@pref.shimane.lg.jp

はじめに

島根の海・漁業に興味をお持ちいただきありがとうございます。

島根の海には、沖合の対馬暖流や複雑な海底地形があいまって、多種多様な魚介類が生息する豊かな漁場が広がっています。

このため、沖合ではまき網、底びき網、かご、沿岸では釣り、刺網、採介藻など様々な漁業が営まれています。

中でも沿岸自営漁業は、沿岸の漁業集落を支える重要な漁業の一つです。

そのため、島根県では、新たに沿岸自営漁業者（独立した漁師）を目指す方へのサポートに力を入れています。

しかし、沿岸自営漁業の現状はこの20年で就業者数が半減し、漁獲量は7割以上減少しており、一般的な会社員並みの所得(手取り400万円程度・水揚金額720万円)を確保している沿岸自営漁業者もこの10年で半減するなど、厳しい状況にあります。

こうした中でも、**覚悟をもって漁師を志し、創意工夫をこらして自営漁業に取り組む方を、私たちは全力で応援します。**

漁師になるまでのステップ

STEP1 まずは一度立ち止まる

STEP2 取り組みたい漁業を考える

STEP3-1
漁業関連企業への
就職を目指す

STEP3-2 独立した漁師を目指す

情報収集

現地訪問

住居確保

実際に移住して体験

体験から研修へ
(技術習得)

STEP4

漁業開始・自立へ

漁師になるまでのステップ

STEP1

まずは一度立ち止まる

ご自身が“真に”やりたいことは何かを見極めてみましょう。

漁業をとおして、“夢を実現できるか”を考えてみましょう。



漁師になるまでのステップ

STEP1

まずは一度立ち止まる



「島根で漁業！」と決める前に…

- ◆ 移住・転職は**一生にかかわる決断**です。
- ◆ 今、**ご自身が抱えている夢をどう実現させるのか、最優先にすべきことは何か**、しっかりと考え、見定めることが大切です。

「夢」と「現実」を見極める



- ✓ 「海が好き」「魚が好き」も立派な理由…一方、独立した漁師として生活を維持するためには、豊富な技術や知識、経験が必要です。
- ✓ 漁師は自然を相手にするシビアな仕事です。ベテラン漁師さんでも、海の状況や魚の来遊状況などで、水揚げがほとんどないこともあります。
- ✓ そうした中でも、自営漁業者として、ご家族を含めた自らの生活を維持していかなくてはなりません。
- ✓ 独立したばかりの時期は、水揚げが不十分で所得が不安定です。また、金融機関からの信用度も決して高くはありません。その間、生活を維持するだけの蓄えが必要です。

そうした状況を支える制度もご用意しています。



- ◆ 「島根」や「漁業」にこだわることなく、仕事、家、スーパー、学校、病院、保育所、公共交通…他県も含めてじっくり情報収集してみましょう。
- ◆ **ご自身やご家族の生活を守るためにも、ご家族も一緒にじっくり考えてみましょう。**

漁師になるまでのステップ

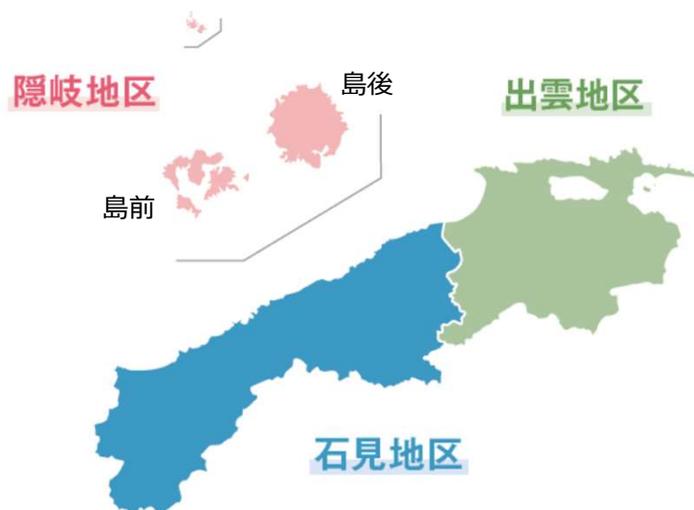
STEP1

まずは一度立ち止まる



ちなみに島根県は…

- ◆ 中国地方の北部にあり、県土は東西に細長く、東西の距離は約230kmに及びます。
- ◆ 島根半島の北方40～80kmの海上には、島前・島後などからなる隠岐諸島があります。



Tips

- ✓ 人口：657,842人(全国第46位) 高齢化率：34.7%(全国第7位)
- ✓ 人口の約7割は「出雲地方」に集中
- ✓ 県内には、JR(松江ー出雲区間は私鉄あり)や市街地には路線バス等あるが、定期運行数は少なく、自家用車移動が便利
- ✓ 漁村集落によっては、スーパーやコンビニ、病院等まで車で概ね30分～1時間程度かかるところがある。

◆ 島根県の移住相談窓口 ふるさと島根定住財団

松江事務局(県東部・隠岐地方)	☎0852-28-0690
石見事務局(県西部地方)	☎0855-25-1600
東京ふるさと定住・雇用情報コーナー	☎0120-60-2357
大阪ふるさと定住・雇用情報コーナー	☎0120-70-2357
広島ふるさと定住・雇用情報コーナー	☎0800-100-6435

この他にもホームページで各市町村の相談窓口、支援制度など様々な情報をお届けしています。



くらしまねっと

検索

5

漁師になるまでのステップ

STEP1

まずは一度立ち止まる



チェックポイント

- 自分が本当にやりたいことを考えた。
- 情報収集をとおして、「夢」と「現実」を見極めた。
- 移住することや漁業をすることについて、家族の理解が得られている。
- 移住先の生活環境について、情報収集した。

STEP2

取り組みたい漁業を考える

どこで、どんな漁業に取り組みたいのか、イメージしてみましょう。

ご自身やご家族の生活に無理は生じないか、検討しましょう。

漁師になるまでのステップ

STEP2

取り組みたい漁業を考える



やっぱり「漁業だ！」となったら…

- ◆ 漁業は遠洋、沖合、沿岸に区分でき、漁をする場所や狙う魚などによって様々な漁法があります。
- ◆ 漁業の種類によって、生活リズムが異なり、ご自身のライフスタイルにも大きく影響します。
- ◆ 情報収集をして、ご自身が「どこで」「どんな」漁業に組みみたいのか見通しを立てましょう。
- ◆ 参考になるホームページ

【漁師.jp(全国漁業就業者確保育成センター)】 <https://ryoushi.jp/>

【図で見る日本の水産(水産庁作成資料)】 <https://www.jfa.maff.go.jp/j/koho/pr/pamph/index.html>

【自治体の水産担当課ホームページ】

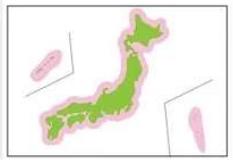


Tips

【漁場の違い(例)】

沿岸漁業

- 漁場は基本的に日帰りできる場所
- 日本の漁師の8割以上が沿岸漁業者
- 漁法は地域によってさまざま



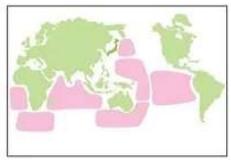
沖合漁業

- 漁場は日本の200海里※水域が中心
- 操業日数は日帰りから1ヶ月程度まで
- 漁船は20トンから200トンまでさまざま



遠洋漁業

- 世界の海が漁場
- 乗組員は20~30人
- 船上生活は50日から1年以上におよぶ



【やり方の違い(例)】



釣り漁

漁の原点、海に生きる醍醐味あふれる漁法。



養殖業

魚を育て、需要期に安定的に魚介類を供給する。



刺網漁

魚の通り道に網を仕掛けてからませる、古くからの漁法。

漁師になるまでのステップ

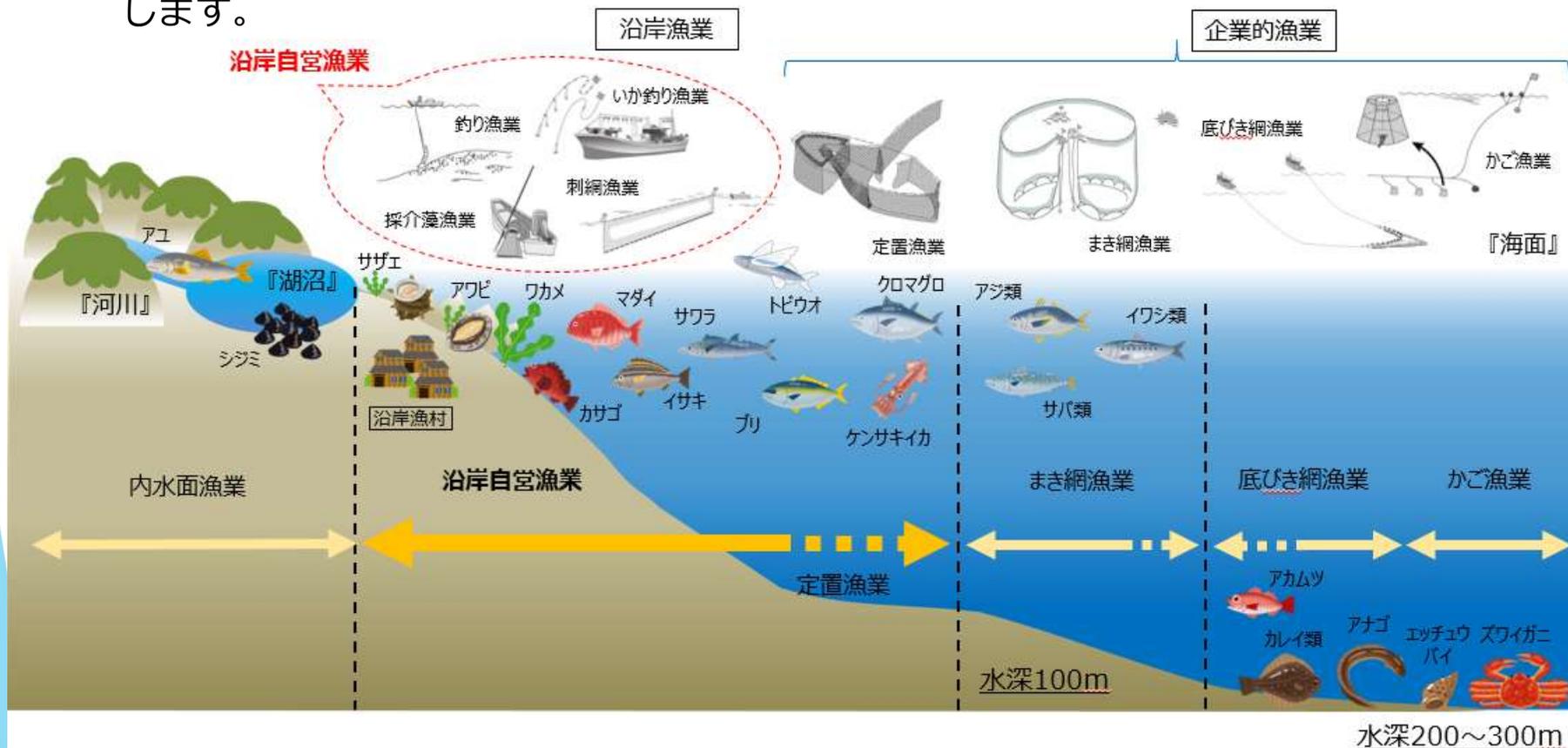
STEP2

取り組みたい漁業を考える



ちなみに島根県では…

- ◆ 島根県で営まれている漁業は大きく分けて沿岸自営漁業（釣り漁業、採介藻漁業等）と企業的漁業（まき網漁業、底びき漁業等）に分けることができます。
- ◆ 独立した漁師を目指す方は沿岸自営漁業、漁業関連会社に就職する方は企業的漁業に従事することとなります。
- ◆ 沿岸自営漁業の種類は様々あり、島根県各地区（隠岐地区、出雲地区、石見地区）で特色がありますので、次項以降で主に営まれている沿岸自営漁業を紹介いたします。



漁師になるまでのステップ

STEP2

取り組みたい漁業を考える



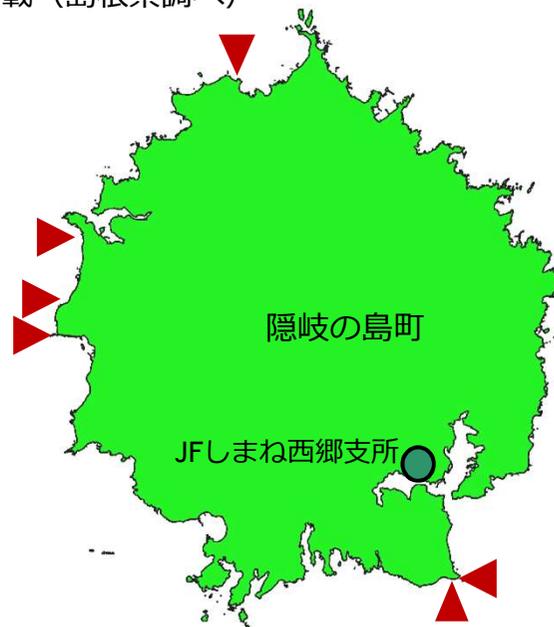
隠岐地区における主な沿岸自営漁業

※漁業種類は令和元年～3年の平均漁獲量をもとに降順に記載（島根県調べ）

JFしまね浦郷支所管内（西ノ島町）

漁業種類	主な漁獲物
さし網	ブリ、ヒラマサ、イサキ、マダイ
一本釣り	マダイ、カサゴ、ブリ、ヒラマサ
養殖	イワガキ、ヒオウギガイ
採貝藻	サザエ、アワビ、ワカメ
ひき縄釣	ヨコワ（クロマグロ）、サワラ
いか釣り	ケンサキイカ、スルメイカ
なまこ桁網	ナマコ

JFしまね西郷支所管内
（隠岐の島町）



漁業種類	主な漁獲物
採貝藻	サザエ、アワビ、ワカメ
いか釣り	ケンサキイカ、スルメイカ
さし網	ブリ、イサキ、ヒラマサ、メバル
一本釣り	カサゴ、メバル、ブリ、メダイ
機船船 びき網	トビウオ
養殖	イワガキ、ワカメ
ひき縄釣	サワラ、ヨコワ（クロマグロ）

JFしまね浦郷支所知夫出張所管内
（知夫村）

漁業種類	主な漁獲物
さし網	ブリ、マダイ、ヒラマサ
採貝藻	サザエ、アワビ、ワカメ
一本釣り	マダイ、キジハタ、ヒラメ
ひき縄釣	ヨコワ（クロマグロ）
養殖	イワガキ
なまこ桁網	ナマコ



海士町漁業協同組合管内（海士町）

漁業種類	主な漁獲物
いか釣り	ケンサキイカ、スルメイカ
養殖	イワガキ、ヒオウギガイ
採貝藻	サザエ、アワビ、ワカメ
一本釣り	ブリ、マダイ、サワラ、ヒラマサ
底建網	マダイ、ヒラメ、イカ類、ブリ
なまこ桁網	ナマコ
延縄	カサゴ、アマダイ、クエ
さし網	メバル、キジハタ、トビウオ
ひき縄釣	ヨコワ（クロマグロ）、サワラ

凡例

▼	定置網
●	漁業協同組合 (JFしまねは各支所等)

漁師になるまでのステップ

STEP2

取り組みたい漁業を考える



出雲地区における主な沿岸自営漁業

※漁業種類は令和元年~3年の平均漁獲量をもとに降順に記載。(島根県調べ)

JFしまね大社支所管内
(出雲市大社町~多伎町)

漁業種類	主な漁獲物
一本釣り	ブリ、ヒラマサ、サワラ
さし網	ブリ、アカアマダイキス類
いか釣り	ケンサキイカ、スルメイカ
採貝藻	サザエ、アワビ、ワカメ
かご	バイ、コウイカ類

JFしまね平田支所管内
(出雲市地合町~猪目町)

漁業種類	主な漁獲物
一本釣り	マダイ、キダイ、ブリ、ヒラマサ
採貝藻	サザエ、アワビ、ワカメ
延縄	アカアマダイ
いか釣り	ケンサキイカ、スルメイカ
さし網	アカアマダイ、キダイ、キジハタ
養殖	ワカメ

JFしまね恵曇支所管内
(松江市鹿島町~大野町)

漁業種類	主な漁獲物
いか釣り	ケンサキイカ、スルメイカ
採貝藻	サザエ、アワビ、ワカメ
一本釣り	ブリ、マアジ、キントキダイ
すくい網	イワシ
さし網	トビウオ類、アカアマダイ、ブリ

JFしまね島根町支所管内
(松江市島根町)

漁業種類	主な漁獲物
採貝藻	サザエ、アワビ、ワカメ
一本釣り	イサキ、ブリ、キジハタ
養殖	イワガキ、ワカメ
いか釣り	ケンサキイカ、スルメイカ
さし網	ブリ、イサキ、トビウオ

JFしまね美保関支所管内
(松江市美保関町)

漁業種類	主な漁獲物
機船船びき網	イワシ、サヨリ
採貝藻	サザエ、アワビ、ワカメ
養殖	ワカメ
さし網	ブリ、マダイ、ヒラマサ
すくい網	イワシ類
一本釣り	サワラ、ブリ、キジハタ
いか釣り	ケンサキイカ、スルメイカ
えびびき網	カレイ、マダイ、イカ類



漁師になるまでのステップ

STEP2

取り組みたい漁業を考える



石見地区における主な沿岸自営漁業

※漁業種類は令和元年~3年の平均漁獲量をもとに降順に記載。（島根県調べ）

JFしまね益田支所管内
(益田市)

漁業種類	主な漁獲物
一本釣り	ブリ、ヒラマサ、サワラ
さし網	ブリ、イサキ、マダイ
いか釣り	ケンサキイカ、スルメイカ
採貝藻	サザエ、アワビ、ワカメ
かご	バイ

JFしまね浜田支所管内（江津市～浜田市）

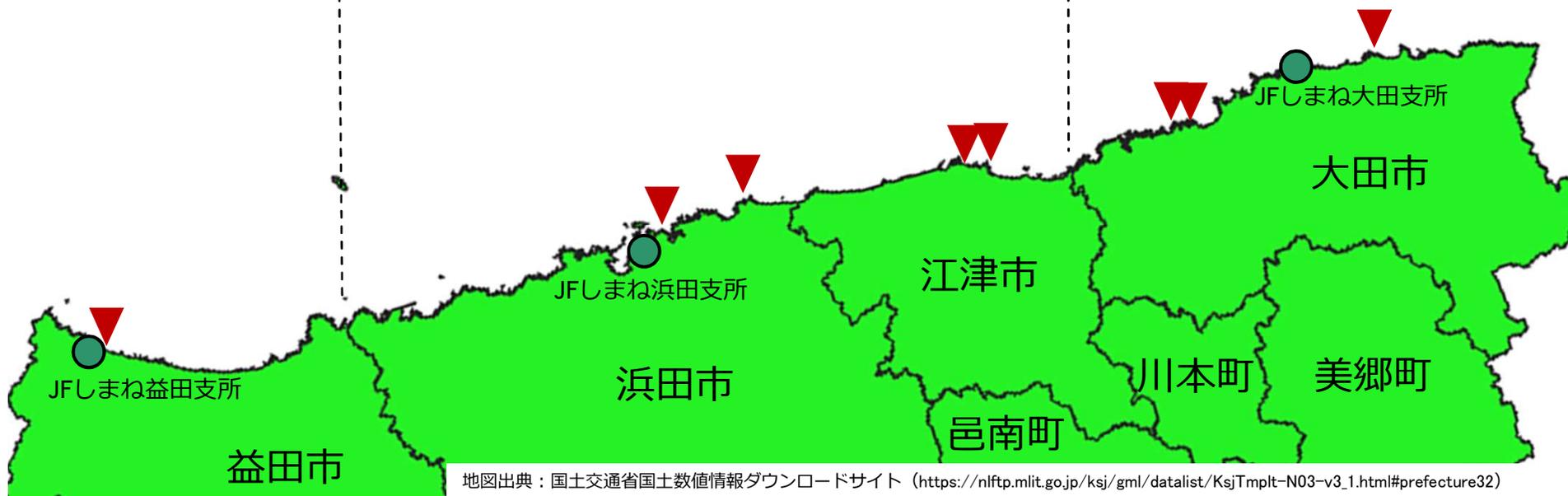
漁業種類	主な漁獲物
一本釣り	ブリ、ヒラマサ、サワラ
採貝藻	サザエ、アワビ、ワカメ
いか釣り	ケンサキイカ、スルメイカ
かご	バイ

JFしまね大田支所管内（大田市）

漁業種類	主な漁獲物
採貝藻	サザエ、アワビ、ワカメ
一本釣り	サワラ、カサゴ、ブリ、ヒラマサ
いか釣り	ケンサキイカ、スルメイカ
かご	アナゴ
延縄	アカアマダイ、キダイ

凡例

▼	定置網
●	漁業協同組合 JFしまね各支所



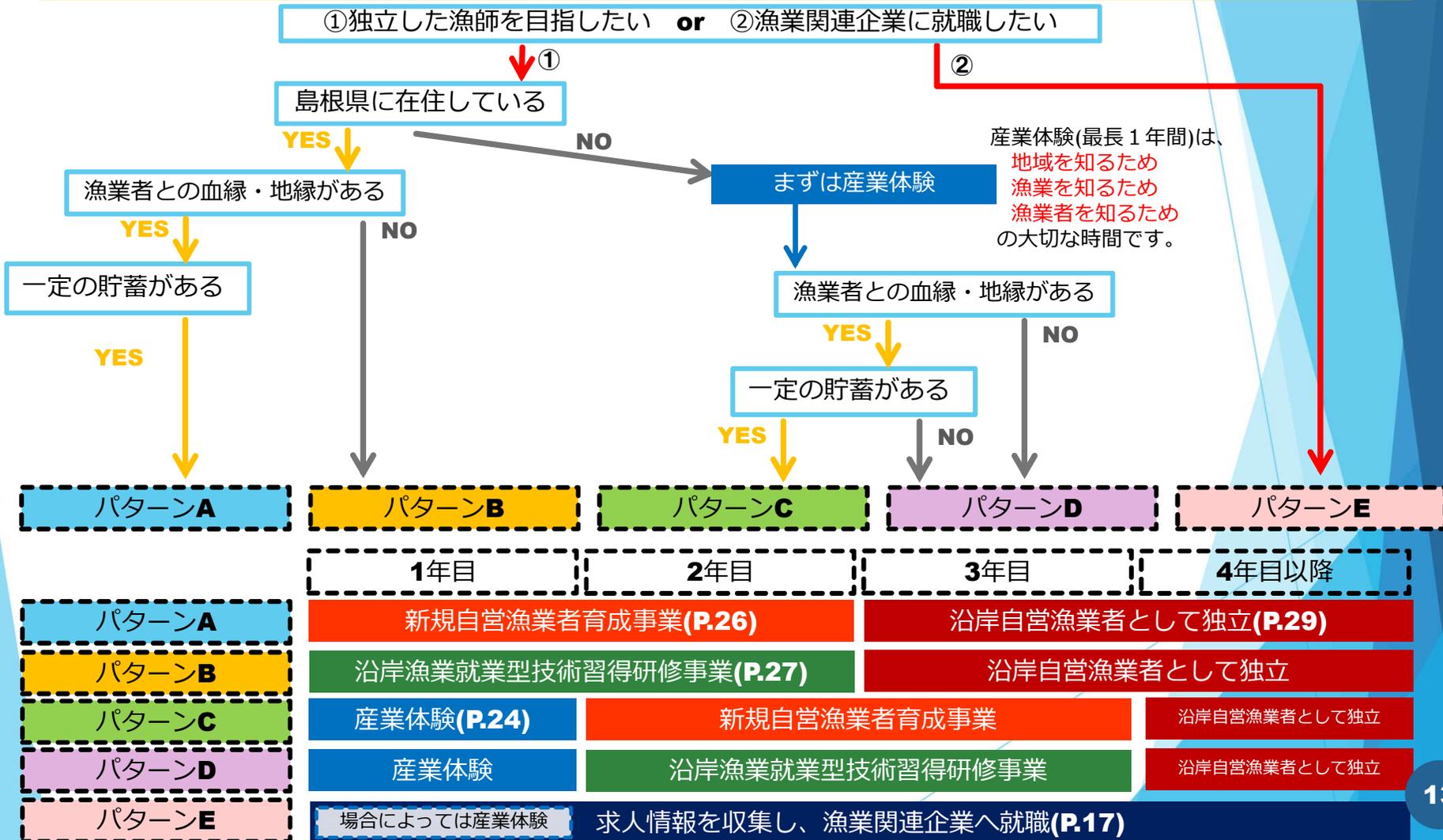
漁師になるまでのステップ

STEP2

取り組みたい漁業を考える

Tips

- ✓ 島根県では沿岸自営漁業者を目指す方への支援制度をご用意していますが、ご自身のバックグラウンドによって独立に向けた道筋は様々です。
- ✓ 次のフロー図や各制度の特徴(P.24以降参照)を参考に検討してください。



漁師になるまでのステップ

STEP2

取り組みたい漁業を考える



チェックポイント

- 漁業の種類や漁法について情報収集した。
- 「どこで」「どんな」漁業に取り組みたいか、イメージできた。
- 自身や家族の生活サイクルに無理が生じないか検討した。
- やっぱり「島根で沿岸自営漁業がしたい！」と思う。



漁師になるまでのステップ

漁業に従事する方法は、大きく分けて2パターン考えられます。

STEP3-1

漁業関連企業への就職を目指す

STEP3-2

独立した漁師を目指す

次のページからは、それぞれのパターンについてご説明します。

STEP3-1

漁業関連企業への就職を目指す

“漁業で生きる”選択肢のひとつです。

自分が漁業にどうかかわりたいかを考えてみましょう。

漁師になるまでのステップ

STEP3-1

漁業関連企業への就職を目指す

- ◆ 島根県では、**企業や個人事業主によって**、定置網、まき網、底びき網など乗組員を雇用して行う漁業が営まれています。
- ◆ **船の乗組員として就職**し、漁業に従事することも、漁業で生きていく一つの方法です。
- ◆ 水揚金額と収入が直結する独立した漁師と比べ、**給料制で収入がある程度安定**していることが特性と言えるでしょう。
- ◆ また、乗組員として働きながら、休日などを利用して釣り漁業や採介藻漁業を営む方もおられます。
- ◆ 他にも、「魚を獲る」仕事ではなく、漁業協同組合など、「**漁師さんのために**」働く職場もあります。
- ◆ 求人サイト等で採用情報が掲載されている場合も多々あります。

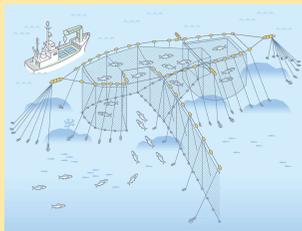
【ハローワークインターネットサービス】 <https://www.hellowork.mhlw.go.jp/index.html>

【漁業協同組合JFしまね】 <http://www.jf-shimane.or.jp/ryosi.html>

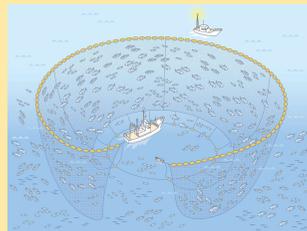
【漁師.jp】 https://ryoushi.jp/info_work/

Tips

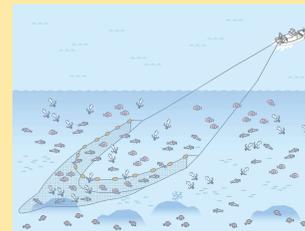
- ✓ 島根県で企業により操業されている漁業の例



定置網漁業



まき網漁業



底びき網漁業

STEP3-2

独立した漁師を目指す

漁師になること = 地域の一員となること。

夢の実現には、先輩漁師さんや地域の方々との信頼関係が欠かせません。

漁師になるまでのステップ

STEP3

独立した漁師を目指す



- ◆ 島根県では、沿岸自営漁業者 (独立した漁師)を目指す方を重点的に応援しています。
- ◆ 覚悟をもって「島根で漁師をやろう！」と決意された皆さんに、島根県で**沿岸自営漁業者として独立するまでの流れ**をご説明します。

情報収集

- ✓ 島根県の漁業について情報収集しましょう。

【島根県水産技術センター】

島根の漁業

検索

- ✓ 関係機関の支援制度の情報収集しましょう。

【島根県沿岸漁業振興課】

島根県沿岸漁業振興課

検索

【ふるさと島根定住財団】(くらしまねっと)※再掲

※県や定住財団の支援制度は後段で再度ご説明します。

くらしまねっと

検索

【市町村】

漁師を目指す方向けのPR動画を掲載している市町村もあります。

「まつえで漁師になろう」(松江市)

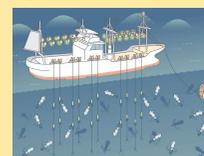
移住全般の支援制度の他、各市町村の支援制度も検索できます。



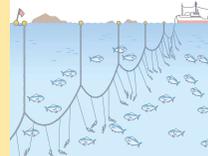
1ターンして、漁師になられた方を紹介しています。YouTubeで再生されます(音が出ます)。

Tips

- ✓ 島根県で沿岸自営漁業者が行っているもの【例】



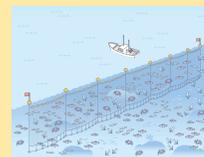
いか釣り



延縄



わかめ養殖



刺網



採海藻



貝類養殖

Tips

- ✓ 「沿岸自営漁業者になる = その地域の一員となる」 ことです。
- ✓ 多くの漁村では、草刈りや溝掃除など自治会活動のほか、夏祭りや神事、仏事など伝統行事が色濃く残ります。
- ✓ 地域の一員として、地域住民との信頼関係を築いていくことが大切です。



沿岸自営漁業経営について

初期費用

- ◆ 営む漁業の種類や規模によって必要額は異なりますが、漁船や漁具の購入には概ね**500万円以上の資金**が必要です。
- ◆ 「漁船」には以下のような装備が必要となります（一本釣り漁業や延縄漁業を営む漁船の例を示します）。
 - ・魚群探知機
 - ・レーダー
 - ・無線機
 - ・GPSコンパス、プロッター
 - ・自動操舵機
 - ・発電機
 - ・縄取機
 - ・その他（取付工賃、塗料等消耗品等）
- ◆ 駆け出しの漁業者は金融機関からの信用度は決して高くなく、**融資困難と判定されることがあるため、資金を確保した上で着業すること**を推奨します。

経営の実情等

- ◆ 主な経費として、燃油費、餌代、氷代、箱代、出荷手数料、保険（漁船保険や傷害保険等）、漁船のメンテナンス費用等（船底掃除・塗装、検査等）が挙げられ、これらの支払いが必要となります。
- ◆ 着業から間もない時期は、技術や経験が乏しいため思うように水揚げが確保できないことが想定されます。その中でも生計を立てていけるだけの蓄えを持って着業することを推奨します。





漁業協同組合の組合員について

- ◆ 漁業を営むためには必ずしも組合員である必要はありませんが、組合員でなければ漁業権を行使できません。また、漁業施設（製氷、給油等）を使用できない地区もありますので、島根県で沿岸自営漁業を営む漁業者は基本的に組合員となっています。
- ◆ 組合員資格の取得にあたっては、多くの地区で要件（操業実績や漁村地区での居住等）を設けています。また、地区の組合員からの推薦を受けたうえで漁業協同組合の資格審査会（年1回程度）で承認を得る必要があります。
- ◆ 推薦してもらうためには日々の生活を通じて地区の漁業関係者等と信頼関係を構築することは必要不可欠です。単に産業体験や各研修事業を修了したからと言って、自動的に組合員になれるものではありません。

漁師になるまでのステップ

STEP3

独立した漁師を目指す



現地訪問

- ✓ 移住や転職はご自身やご家族の**人生にかかわる決断**です。
- ✓ 「**思っていたのと違った**」をできるだけ**回避するため**にも、実際の漁村の様子やそこに住む漁師さんがどのように暮らしているかを知ることが不可欠です。
- ✓ 県では、操業を体験したり、先輩漁師の話を聞いたりする、**体験会**を企画しています。
- ✓ 年に数回開催しますので、島根県沿岸漁業振興課ホームページを定期的にチェックしてみてください。

島根県沿岸漁業振興課

検索

体験会の内容【イメージ】

開催時期：数回/年

開催内容：就業型研修(後段参照)の受入先候補での操業に同乗
先輩漁師さんとの意見交換
漁村の現地視察

参加料：無料(現地までの移動費や滞在費は自己負担)

定置網操業に同乗。研修中の生活をイメージします。



Tips

- ✓ 現地訪問する際、ふるさと島根定住財団の交通費助成の対象になる場合があります。
- ✓ 詳しくはふるさと島根定住財団ホームページ「くらしまねっと」から「支援制度」－「交通費助成」をご覧ください。(<https://www.kurashimanet.jp/support/>)

漁師になるまでのステップ

STEP3

独立した漁師を目指す



住居を確保

- ✓ 現地を訪問して、ご自身やご家族の移住への意思が固まったら、住居の確保が必要です。
- ✓ 漁業の拠点になる地区やご家庭の事情(学校、病院、ご家族の職場等)を踏まえて探すことになります。
- ✓ 「現地訪問」の際に、先輩漁師さんに空き家情報を聞いたり、不動産事業者や市町村の空き家バンク担当に相談するのも一つの方法です。

【島根県住宅供給公社】 <http://www.shimane-jkk.jp/chintai/>

公営住宅などの管理をしています。
入居要件など確認できます。

【ふるさと島根定住財団】(くらしまねっと)※再掲 <https://www.kurashimanet.jp/home>

市町村の空き家バンクへのリンクがあります。

- ✓ 漁業を営むために必要な漁業協同組合の組合員資格取得にあたっては、居住地要件(市街地ではなく海沿いの漁村に居住することが要件となる場合が多い)があります。
- ✓ 地域によって要件が異なる場合がありますので、確認しておきましょう。

Tips

- ✓ 地元の漁師さんや地域の方々と信頼関係ができると、地域(漁村)の空き家を紹介していただく場合もありますし、漁船を港に係留する際も、先輩漁師さんとの信頼関係は不可欠です。
- ✓ 費用はかかりますが、最初は市街地の民間賃貸住宅に暮らし、漁村での住居が手配できたら引っ越すのも一つの方法です。
- ✓ その際、組合員資格取得の要件や研修事業活用の要件にかかわる場合がありますので、詳細は現地で十分に確認しましょう。

漁師になるまでのステップ

STEP3

独立した漁師を目指す



実際に移住して体験

- ✓ ふるさと島根定住財団では、島根にUターン・Iターンし、漁業などを体験する場合に、滞在に要する経費の一部を助成する「しまね産業体験」制度があります。
- ✓ これまでも、「しまね産業体験」を経て、本格的な研修事業にうつり、漁師として独立した方もおられます。

県外から島根県に移住して1年未満の方も対象になります。

対象	<u>県外在住のU・Iターン希望者</u>
対象業種	農業・林業・漁業・伝統工芸・介護等
助成期間	3か月以上 1年以内 ※伝統工芸は3か月以上2年以内
体験者助成額	12万円/月 <small>ただし以下の場合6万円/月 ※島根県内に居住する父母または祖父母と同居の場合 ※二親等以内の親族が受入先になり体験する場合 ※伝統工芸の2年目</small>
親子連れ助成額	3万円/月（中学生以下/1世帯につき） ※体験者助成に上乘せ

Point

- ✓ 助成額は体験受入先からの給与の一部になる場合があります。
- ✓ 例えば、、、
受入先からの給与(20万円/月)
+ 産業体験助成額 (12万円/月) = 総支給32万円/月
ではなく、受入先からの給与(20万円/月※産業体験助成額含む)となるケースがあります。
- ✓ このほか、助成対象となる月の考え方など活用に当たり留意点がありますので、詳しくは下記へお問い合わせください。

【お問い合わせ】 ふるさと島根定住財団

☎ : 0852-28-0690 (松江事務所) ・ 0855-25-1600 (石見事務所)

<https://www.kurashimanet.jp/sangyou-taiken/>



漁師になるまでのステップ

STEP3

独立した漁師を目指す



体験から研修へ（技術習得）

- ✓ 独立した漁師になるには、**豊富な技術や知識、経験が必要**です。
- ✓ また、産業体験期間も含め、**先輩漁師さんや地域の方と信頼関係**を築くことも大切です。
- ✓ 技術習得や地域との信頼関係構築を支援する、**2つの研修制度**をご用意しています。

新規自営漁業者育成事業

- ▶ ベテラン漁業者から実践的な技術指導を受けます。
- ▶ **親や親族を指導者として、指導を受けることも可能**です。
- ▶ 県から漁業協同組合を通して、指導者さんへの謝金や研修に必要な教材費などを支援します。

詳細
P.26

沿岸漁業就業型技術習得研修事業

- ▶ **定置網漁業などの経営体に雇用されながら**、空き時間に自営漁業の技術指導を受けます。
- ▶ 雇用されていますので、**研修期間中も一定の給与**が見込めます。
- ▶ 漁業協同組合の組合員資格取得に必要な操業実績を着実に積むことができます。
- ▶ 県から受入経営体を通して、受入謝金や研修に必要な教材費などを支援します。

詳細
P.27

漁師になるまでのステップ

STEP3

独立した漁師を目指す



新規自営漁業者育成事業

項目	内容
研修期間	最長 2 年間
研修対象者	漁業未経験で研修開始時の年齢が 65 歳未満の方 十分な研修時間の確保が見込まれる方
研修に必要な漁具等の教材費	上限 22 万円/年 (10 万円未満の消耗品に限る)
自営漁業のために必要な資格取得費	1 年目に 1 回に限り上限 12 万円
指導者への謝金	月 5 万円



Point

- ✓ 国の研修事業等を受けた方は、その研修期間と合わせて最長24か月まで活用可能です。
- ✓ 研修開始は原則として**毎年度4月**となります。
- ✓ **指導者からの給与支給はないため、研修中の生活を維持するだけの蓄えがあるなど、研修中の生計を維持する手段の確保が必要です。**(生活基盤が確保しやすい県内在住者やUターン者向けといえます)
- ✓ Uターン者の方の指導者の確保は、現地訪問の際などに相談しましょう。

漁師になるまでのステップ

STEP3

独立した漁師を目指す



沿岸漁業就業型技術習得研修事業

項目	内容
研修期間	最長 2 年間
研修対象者	漁業未経験で研修開始時の年齢が 65 歳未満の方
研修に必要な漁具等の教材費	上限 15 万円/年 (10 万円未満の消耗品に限る)
自営漁業のために必要な資格取得費	1 年目に 1 回に限り上限 12 万円
受入経営体への指導料	月 9 万円
自営漁業指導者への謝金	月 3 万円

Point

- ✓ 国の研修事業等を受けた方は、その研修期間と合わせて最長24か月まで活用可能です。
- ✓ 研修開始時に漁村地区外に居住している方は、**1年以内に漁村内に転居する必要があります。**
- ✓ 受入先との調整(採用枠など)や自営漁業指導者の確保ができれば、年度途中でも研修開始可能です。
- ✓ 学校のように、決まりきったカリキュラムや座学があるわけではなく、受入先の漁業(定置網など)の操業を通して、**組合員資格取得に必要な操業実績づくりや地域との信頼関係づくりの場**としてお考えください。

Tips

- ✓ 研修中の1日のスケジュールの例
 - 4:00~7:00 定置網操業、選別、箱詰め(漁場で漁獲し、出荷のための作業を行います。)
 - 8:00~12:00 網作業(漁網の修繕などを行います。)
 - 12:00~15:00 休憩
 - 15:00~18:00 自営漁業の研修(釣り、かご、さし網、採介藻など)



漁師になるまでのステップ

STEP3

独立した漁師を目指す



チェックポイント

- 関係機関から情報収集した。
- 「情報収集」から「体験から研修へ（技術習得）」までの流れを理解した。
- 独立するまでには、技術習得や地域の方との信頼関係づくりなど約3年程度かかることを理解した。
- 現地訪問し、自分のイメージとのギャップ解消が必要だと理解した。
- 漁村内に住居確保が必要だと理解した。
- 自身の蓄えや生活維持にかかる経費を踏まえて、独立までのライフプランの見通しを立てた。
- 体験や研修の受入先や自営漁業の指導者の確保が必要なことを理解した。



STEP4

漁業開始・自立へ

漁業の開始がゴールではありません。

安定的な水揚げ確保のため、私たちもともに歩みます。



- ◆ ここまで、**沿岸自営漁業者（独立した漁師）**を目指すための流れをご説明しました。
- ◆ 研修が終わった後、いよいよ本格的に漁師として独立することになります。
- ◆ 体験や研修を修了した方は、**自らの水揚げで生活を維持**していくことになります。
- ◆ 独立間もない時期は、**水揚げも不安定であることが想定**されます。
- ◆ 次項から、**独立間もない方への支援**についてご説明します。

漁師になるまでのステップ

STEP4 漁業開始・自立へ



認定新規漁業者を目指そう

- ◆ 県では、意欲的に漁業経営に取り組み、地域の担い手になる沿岸自営漁業者を**認定新規漁業者**として認定しています。
- ◆ 沿岸自営漁業者の皆さんと県や市町村とが一緒になって、島根の沿岸漁業や漁村を盛り上げていくため、**認定新規漁業者の皆さんに様々な支援制度を用意**しています。

認定新規漁業者になるまで

県の専門職員がお手伝いします。

- ①自営漁業を開始してから5年後の年間水揚金額が720万円以上となる漁業経営開始計画を作成
- ②ご自身→市町村→県へ提出
- ③県は審査会を開催し、認定可否を審査

【認定の基準】

- ・計画終了時の目標年間水揚金額が概ね**720万円以上**
- ・達成が見込まれる計画であること
- ・申請者が目標達成に必要な技術や知識を有していること 等



- ④県が認定し、認定新規漁業者として漁業経営開始

県の専門職員が計画遂行をフォローします。

Point

- ✓ 年間水揚金額720万円以上の計画を立てることは、率直に言って**高いハードル**です。
- ✓ 県の専門職員のフォローも受けながら、研修期間中、**積極的に先輩漁師さんから技術を吸収したり、自ら考え、工夫したりすることが必要**です。
- ✓ 正当な理由なく操業しなかったり、県や市町村の指導に従わなかったりした場合は、**認定を取り消します**。（認定が取り消されると、次項で説明する補助金を返還する必要があります）

漁師になるまでのステップ

STEP4 漁業開始・自立へ



沿岸漁業スタートアップ事業

- ▶ 漁業経営開始の際に必要な漁船(中古品に限る)や機材の取得費を補助します。
- ▶ 県と市町村が連携して、次の支援を行います。

項目	内容
対象者	認定新規漁業者
補助率等	補助率 2/3 以内 上限 200 万円(県： 100 万円・市町村： 100 万円)
対象経費	漁業経営開始に必要な漁船(中古船に限る)、漁具、漁業用機器等で 5 年以上の耐用があるもの

Point

- ✓ 県から市町村を経由して補助金を交付しますので、市町村で予算が確保されている必要があります。
- ✓ 補助金は原則として精算払ですので、ご自身で経費全額を立て替える必要があります。堅実な資金計画をたてましょう。
- ✓ 実際に購入や、契約できるのは、交付申請(いつ、どんなものを、なんのために購入するか)し、市町村や県での審査を経て、交付が決定してからとなります。交付決定前に購入や契約をすると補助できませんので、特に注意してください。

Tips

- ✓ 中古漁船の取得には、漁師仲間や漁業協同組合とのコミュニケーションが大切です。
- ✓ 「高齢になったので漁船を譲りたい」「買い替えるので古いものは不要になった」など、取得可能な中古漁船が身近に出る場合があります。
- ✓ このほか、先輩漁師から使用しなくなった漁具や機器も譲っていただける場合があります。
- ✓ 研修中から将来の自営漁業を見据え、情報収集しておくくとスムーズな漁業経営開始につながります。

漁師になるまでのステップ

STEP4 漁業開始・自立へ

沿岸自営漁業者自立給付金

- ▶ 漁業経営開始間もなく、所得が不安定な時期の生活を支えるための給付金です。
- ▶ 県と市町村が連携して、次の支援を行います。

項目	内容
対象者	認定新規漁業者で次の要件すべてを満たす方 ・ 漁業経営開始時の年齢が65歳未満であること ・ 自営漁業のほかに正規社員として雇用されていないこと
給付金額	漁業経営開始時の年齢が、 49歳以下 最大 120万円/年 × 最長 5年間 50歳以上 最大 60万円/年 × 最長 2年間

Point

- ✓ 県から市町村を経由して補助金を交付しますので、**市町村で予算が確保されている必要があります。**
- ✓ 支給を受けた期間と同程度の期間、漁業就業を継続しなかった場合などは、**返還する必要があります。**

Tips

- ✓ 独立間もない時期は、知識や経験も十分でなく、**所得が不安定になることが想定**されます。
- ✓ 海況によっては、月間の水揚金額がゼロ...ということも珍しくありません。
- ✓ 給付金制度はありますが、それのみで生活を維持していくことは難しく、**ご自身の世帯所得をどのよう**に確保していくか、借金の有無やご家族のお仕事も含めて、計画する必要があります。

認定新規漁業者のグループを対象に、所得向上の取組に向けた支援制度もご用意しています。

新たな沿岸漁業モデルづくり支援事業

所得向上を目指す新たな取組に必要な調査や機材整備等を支援

対象経費 実証調査経費、機材購入費等

補助率等 ソフト：1/2以内
ハード：1/3以内
補助金上限：230万円

担い手販売支援事業

水産物の販売、商品づくり等を支援

対象経費 商品開発や旅費等、調査・実証活動に必要な経費

補助率等 1/2以内
補助金上限：50万円

有用資源増殖支援事業

ナマコ等の有用資源を増殖し、所得向上につなげる取組を支援

対象経費 種苗放流等、調査・実証試験に必要な経費

補助率等 1/2以内
補助金上限：50万円



チェックポイント

- 支援制度の概要やPointについて理解した。
- 不明な点は関係機関に問い合わせ、解消した。
- ここまでの情報収集や問い合わせなどを踏まえ、沿岸自営漁業の魅力や厳しさも理解したうえで、島根で漁業を営むことを決意した。

Q.沿岸自営漁業は誰でもできますか。

A.基本的にはどなたでもできますが、生計を立てていくには技術や知識の習得が必要で、簡単ではありません。また、**漁業許可や漁業権行使資格（組合員資格）が必要だったり、漁船や漁具などが必要だったりしますので、すぐに希望どおりの漁業ができるとは限りません。**

こうしたことから、安定して漁業を営んでいくために、まずは漁業協同組合の組合員になりましょう。

また、**地区によって「できる漁業」と「できない漁業」があるなど、ルールがあり、それをよく知り、地域の皆さんと協調していくことが大切**です。

Q.沿岸自営漁業を営むために、許可や届出は必要ですか。

A.内容によっては、許可が必要で、使用できる漁具や操業できる時期なども決まっているものがあります。また、漁船を購入した際は、県に漁船登録をする必要があります。

海の限られた資源を有効利用するために、操業範囲や時期などルールが定められています。**自分と同様、他者もルールに基づいて操業していることを忘れず、独りよがりな操業にならないことが大切**です。

おわりに

ここまで、島根で独立した漁師なるまでのステップを説明させていただきました。

一つ一つのステップのクリアには時間がかかることもありますし、**必ずしもご自身の希望どおりにいくとは限りません。**

漁村地域特有の文化・習慣や、体験や研修の内容について、ギャップを感じられることもあるかもしれません。

大切なことは、「何をおいても島根で漁師になること」ではなく、ご自身やご家族の現状や、家計、学校、病院...など、生活するためにクリアしなければならない**課題を見極め、目標に向かって、着実にステップを踏むこと**です。

私たちは可能な限り、皆さんの気持ちに寄り添い、どうすれば目的を達成できるのかをともに考えさせていただきます。